

爆発を原因とする熱傷症例の生命予後に関する研究

1. 研究の対象

2004年1月から2019年3月までに当院および全国の外傷・熱傷診療施設で入院治療を受けられた方。

2. 研究目的・方法・期間

本邦の外傷症例登録制度である日本外傷データバンクに登録された患者さんのうち、2004年1月から2019年3月の間に入院した熱傷症例を研究対象として、特に熱傷の原因が爆発損傷であった場合の予後について分析検討する研究です。

学校長承認後から令和6年（西暦2024年）3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、AUS (Abbreviated Injury Score の領域9の体表損傷コード)、ISS (Injury Severity Score)、入院年次、退院時転帰（生死）など

4. 研究に用いる試料・情報の管理についての責任者

防衛医科大学校病院救急部 関根康雅

5. 外部への試料・情報の提供

日本外傷データバンクのデータならびに他の研究者へのデータ提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。データは匿名化されており、対応表は存在しません。

6. 研究組織

防衛医科大学校病院救急部 関根康雅

防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門 齋藤大蔵

埼玉医科大学国際医療センター 根本学

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先の連絡先：

〒番号 359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

電話：04-2995-1511（内線：5351）

FAX：04-2996-5221

防衛医科大学校病院救急部 関根康雅

研究責任者、研究代表者：防衛医科大学校病院救急部 関根康雅